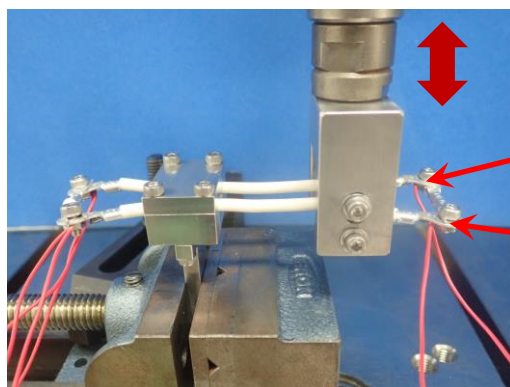


コネクタ部品等に使用されるリード線の揺動試験を疲労試験機を用いて一定のストロークもしくは荷重にて評価することが可能です。

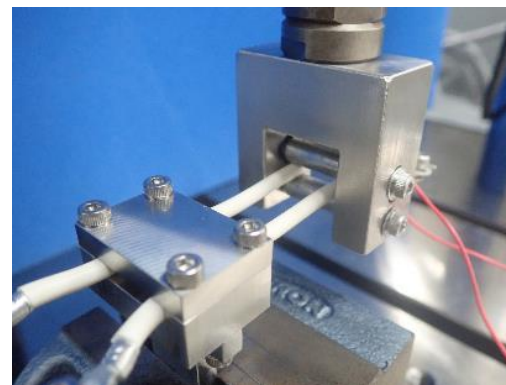
リード線の剛性減衰傾向等が確認でき、4端子法と組み合わせることで抵抗値の推移を確認することができます。

試験イメージ

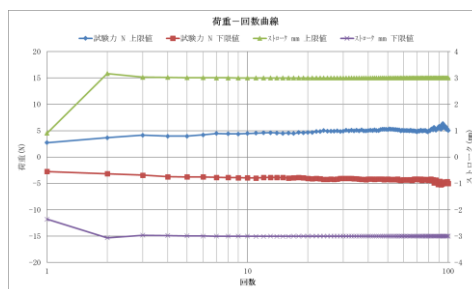


プラス側 端子

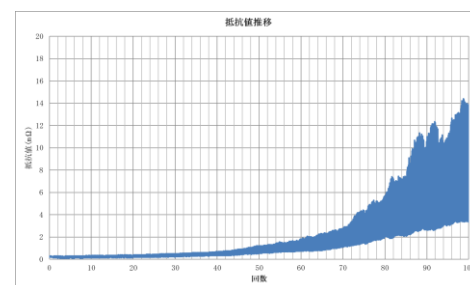
マイナス側 端子



試験結果



〈試験機サイクルデータ イメージ〉



〈抵抗値データ イメージ〉

▼ お問い合わせ先はこちら

評価技術に関するご質問・ご相談はWebのお問い合わせフォームまで

<https://jtla.co.jp/contact/01/>